

平成28年12月1日

平成29年1月 札幌～函館をニセコ経由で結びます

特急ニセコ 運転!

JR北海道では、「大人の休日倶楽部パス」(※)の設定期間である平成29年1月19日(木)～31日(火)の13日間、札幌～ニセコ～函館間で特急ニセコを運転します。

当列車は、北海道新幹線新函館北斗駅から北海道有数のウィンターリゾート地であるニセコへのアクセス手段としてご利用いただけるほか、小樽・ニセコエリアと函館という北海道の有名観光地を直接結ぶ移動手段としてもご利用いただけます。また、札幌からのニセコエリアへの旅行にも便利です。

特急ニセコで冬の羊蹄山やニセコアンヌプリの風景を楽しみながら、通常は特急列車が走らない函館本線「山線」(小樽～ニセコ～長万部)の旅をお楽しみください。

※「大人の休日倶楽部パス」…大人の休日倶楽部会員限定のおトクなきっぷ。JR北海道在来線全線が5日間乗り放題のタイプは16,250円、JR北海道とJR東日本エリアが5日間乗り放題のタイプは26,000円。どちらも利用期間は1月19日～31日の連続する5日間。

1. 特急ニセコ 運転概要

- ①運転期間 平成29年1月19日(木)～31日(火)の13日間
- ②運転区間 札幌～小樽～倶知安～ニセコ～長万部～新函館北斗～函館 1日1往復
- ③運転時刻(全停車駅)

上り

	札幌	手稲	小樽築港	小樽	余市	倶知安	ニセコ	昆布	黒松内	長万部	森	鹿部	新函館北斗	函館
着		8:10	8:33	8:40	9:08	10:02	10:17	10:27	11:06	11:26	12:19	12:36	12:57	13:15
発	7:57	8:10	8:33	8:45	9:15	10:03	10:17	10:28	11:06	11:35	12:20	12:37	12:58	

↓
13:35発はやぶさ24号に接続(東京 18:04着)

下り ※下り列車は鹿部を經由しません。

	函館	新函館北斗	森	長万部	黒松内	昆布	ニセコ	倶知安	余市	小樽	小樽築港	手稲	札幌
着		14:18	14:59	15:49	16:19	16:56	17:08	17:29	18:17	18:38	18:53	19:13	19:27
発	13:56	14:19	14:59	16:00	16:20	16:57	17:15	17:33	18:17	18:48	18:54	19:14	

↑
13:38着はやぶさ11号から接続(東京 9:36発)

- ④編成 特急気動車 3両編成
(指定席2両、自由席1両)

※上記内容は予告なく変更になる場合があります。



※写真はイメージです

2. 特急ニセコ 車内・沿線のお楽しみ

①倶知安～ニセコにて地元特産品の車内販売を実施！

上下列車ともにニセコリゾート観光協会(株)により、倶知安～ニセコにて飲むヨーグルトなど地元特産品の車内販売を行います。



②「大人の休日倶楽部パス」ご利用の方は「ニセコ駅前温泉 綺羅乃湯」の入浴が無料に！

特急ニセコの運転期間である平成29年1月19日(木)～31日(火)の間、「大人の休日倶楽部パス」をご利用の方は、「ニセコ駅前温泉 綺羅乃湯」にてパスをご提示いただくと、無料でご入浴いただけます(通常入浴料500円)。

ニセコ駅から徒歩1分の好立地な日帰り温泉。清潔感あふれる館内で、心身ともに癒され寛げます。

※営業時間10時～21時30分(最終受付は21時)。

また、期間中1月25日(水)は定休日となります。



③小樽駅コンコース「ガラスアートギャラリー」開催中

小樽観光協会と余市観光協会では、「小樽ゆき物語・余市ゆき物語」を開催中。小樽運河は幻想的な青のイルミネーションで、余市駅前周辺は暖かみのある琥珀色のイルミネーションでライトアップされています。

他にも様々なイベントが行われ、小樽駅のコンコースでは、小樽市内で活躍する硝子工房の手による10のガラスアート作品が展示されています。



3. 特急ニセコの便利な使い方

①東京、仙台地区～ニセコ…新函館北斗での1回の乗り換えで同日中に移動できます。

東京9時36分発(仙台11時08分発)はやぶさ11号に乗れば、ニセコに17時08分着。ホテルチェックインにちょうど良い時間です。また、お帰りはニセコを10時17分発で、新函館北斗ではやぶさ24号に乗り換え、東京18時04分着(仙台16時29分着)です。早めの帰宅で翌日に備えてゆっくりお休みいただけます。

②函館～小樽…乗り換えなしの直通でラクラク。札幌経由と所要時間も変わりません。

函館と小樽、どちらも北海道を代表する観光地です。その両地を乗り換えなし、約4時間半で結びます。函館～札幌間の特急スーパー北斗、北斗利用だと札幌駅での乗り換えが面倒ですが、特急ニセコなら座ったまま、荷物が多くてもラクラク移動が可能です。

※特急ニセコが利用できる札幌発着のツインクル旅行商品も設定予定です。詳しくは12月中旬納品予定の専用パンフレットをご覧ください。